

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 【双葉小学校】

### <第4学年：ともに生きる>

児童は、地域や学校の中で高齢者や体の不自由な人にやさしい場所や施設に関する調査活動を行った。

そして、高齢者や体の不自由な人のことをもっと知るために、高齢者疑似体験や、点字や手話、車椅子やガイドヘルプ等の福祉体験学習や、インターネット等を活用した調べ学習を行った。これらの活動を通して、児童は高齢者や体が不自由な方々が安心して暮らすことができるようにするためにはどうすればよいのかという新たな課題をもち、調査活動や調べ学習をさらに進めていった。

学習を通して、児童は高齢者や体が不自由な方々の思いや願いと、その暮らしを支援する取組や方法を理解することができた。体験活動や調べ学習から得た気づきや考えを大切にして学習を進めていくことで、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会を目指して、自分に何かできることはないかと考え、行動しようとする実践意欲を高めることができた。



### <第5学年：進め!食と環境の探検隊>

児童は伝統的に伝わる「双葉みそ」を入口としてみそや発酵食品に興味をもちその歴史や作り方を学ぶことで和食のよさに気付くとともに生活や健康に欠かせない大切な存在であることを自覚した。しかし、現在の世界情勢や日本の食料事情から、食品ロスの問題や食料自給率など様々な課題があることに気づき、詳しい実態や解決策を新聞やポスターにまとめた。そして自分たちが進めてきた学習活動がSDGsの取組と関連していることに気づき、さらに気候変動や環境問題などについて調査活動や調べ学習を進めていった。学習を通して児童は日本だけではなく、世界的規模で様々な課題があることを認識し、持続可能な社会の実現に向けて、リサイクルや食品ロスの削減など身近なことから自分たちができることを、積み重ねていこうという実践意欲を高めることができた。

